「情報・技術科」ということで得られた成果(6年生自由記述)

様々な工具を使ってものを制作する力や独学では学ぶことの出来ないような情報の伝達の仕組みや プログラミングなどの専門的なことまで学ぶことが出来た。

木材を切って小物が作れる。はんだ付けができる。簡単なプログラミングができる。コンピュータ の色んな仕組みが分かるようになった。

木工、はんだ付け、プログラミングなどの工業的なもの(製品)の作り方を学びました。その学びは、自分の思うままにやるのではなく、どのように計画、制作すればちゃんとそれが機能できるのか、どのように作れば他人が使う時に便利だと感じるかを考えることが大切だという考え方をもた日常当たり前のように使っているコンピュータの仕組みが分かった。また、Excel関数の使い方やプログラミングなど、これからさらに活用していくスキルが身についた。

日常で役立つ情報の仕組みから、コンピューターやインターネットの歴史など様々。

道具の扱い方

世の中にあるデジタルなものたちがどう言った仕組みでできているのかということがわかった。世の中で出回る情報技術の仕組み、便利さ、危険など多岐にわたる内容で自分の生活を取り巻くも

のの概要がわかり、うまく共存していくにはどうするべきか考えることができた。

身近な技術であるインターネットの仕組みを学ぶことができた。

身近なコンピューターがどんな仕組みで動いているのか、という基本的なことからプログラミング やインターネットの仕組みなど、デジタル化している世界がより専門的にみることができるように

情報社会の構成、パソコンに触ることに対する抵抗の減少、

情報化社会における社会の仕組みの理解や、プログラミング学習を通しての論理的思考能力の習得 情報化している社会で必要になる知識

情報を処理する力

情報にかんする知識、構造の理解。インターネットなど、日常的に使っているが、構造や本質がわからなかったものを知ることができた。かなり詳しいことを、イメージとして、かなり定着できて情報・技術科でやった内容として覚えているのは3年?の時の担当の先生に依頼されたものを実際に作る授業です。3年の時の方は誰かに対して物を作ることがあまりないことだったのと、椅子や棚など実用的な物を作る内容だったので、普段の他の授業の中でもより実践的なことが学べました。

将来に必要な知識を知れた。

授業で学ばなければ知ることがなかったであろうインターネットの知識やプログラミングのやり方 仕組みを理解すること。例えば、世の中で実際に使われているようなプログラミング言語を学んだ わけではないけれど、どのような指示がコンピューターを動かすのかを理解することができた。ま た、ネットワークについても、今まではぼんやりとしか理解しておらずスマホやパソコンでイン ターネットを使っていたが、仕組みが分かってから面白いと思ったし、携帯会社の見せかけの安 い・速いプランに騙されなくなったと思う。学校で学んだことが実生活での判断につながった。

今後必要になるであろう基礎知識、常識。(今後の情報化に適応できる人材になるため)

今後の学生生活で役立つこと(エクセルの使い方など)が学べた。今後の授業のプレゼンとかでも役

工学系の知識と技術。技術の授業では主に簡易的な木工や回路を組む実技を行うことで、身近にあるものがどのように出来ているのか、どれほど技術が必要なものなのかを理解することが出来た。 情報の授業では主にコンピュータには人々が使う言語や数とは異なるものが使われていることを理解し、自分たちがそれらをどう利用していくのかを学んだ。

現代社会を生きていく上で必要不可欠である情報や技術の知識を身につけることが出来た。

現代を生きる我々の生活において、必要不可欠なインターネットやプログラム。その仕組みについ技術科では、身の回りにある製品や材料とされているものの特徴や用途などを学び、その上で自分の手を使って設計や組み立てを行うことで、当たり前のようにある製品の凄さや、作製のすばらし技術では鑿や鉋といった他校では行わないような器具の使用方法の説明、実施。情報では他校に比べてかなりレベルの高い質の良い教育を受けることができ、大学進学というより将来仕事についた時に役立つ知識といった感じであった。このような知識は大学でも学ぶと思うが、大学だと学ばない人が出てくるので、全員に行うことによって様々な職種でも活躍できる人材を確保できると思える。早いうちから勉強しておけばあの時やっとけばよかったがなくなるから助かっている。

もの作りをする上での基礎知識

ものづくりの大変さ。はんだごてを使ったときに、先生から器具の危険さを教わり、職人の人はこういった危険な作業を繰り返しながら製品を作り出しているのだと知った。実際に体験することで製品とそれを作っている職人さんに対する尊敬心が深まった。

ものづくりに興味を持ち始めた。

ものつくりについての理解できた。

インターネットやコンピュータの仕組みについて理解できた気がするんだ

プログラムの作り方やWi-Fi・ネットワークなどの身近な情報通信技術の仕組み

プログラミング等、パソコンを使う技術

インターネットの便利性や歴史を知ることができた

プログラミングを学んで自分で実際にやってみたことがいい経験になった。

プログラミングや通信技術についての知識

プログラミングや通信技術について、学ぶことが出来た

プログラミングや情報ネットワークの授業を受けて、パソコンに対する抵抗が少なくなった。当たり前だと思っていたことに理論の裏付けが出来て理解が深まった。

プログラミングの方法、アルゴリズムやネットワークとWi-Fiの仕組みなど、情報社会で生き抜くための知識を知れたこと

プログラミングの基礎知識や、グーグルや、Yahooなどのサイトのネットワークについて、詳しく 学ぶことができた。アドレスの構成やネットでの扱い方を学んだ。

プログラミングの基礎やインターネットに関する知識。

プログラミングの基礎と、パソコンの仕組みについて質の高い教育を受けることができた。社会に 出たときに活かしていきたい。

プログラミングについての基礎知識が身についた。

プログラミングなどを通して、インターネットやパソコンを普段使う上での必要な知識を得ること

プログラミングなどの情報処理や創作に関する学習によって、世の中のインターネットがどのようにして動いているのか、いかに世間で動いているプログラムがどれ程の努力をかけて作られたものなのか知ることができた。その上、何故自分のスマートフォンの回線が遅いのか理解でき、より賢プログラミングなどのコンピュータに関する実用的な技術を学ぶことができた。

プログラミングとパソコンの基礎の使い方

プログラミングする力と、ネットワークについて考える力がついた。これからの情報通信が重要になっていく社会でうまく生きていくための力をつけることができた。

インターネットがどのようになっているかなど、今身近で必要不可欠なものの仕組みなど

パソコンの基本知識

プログラミング

パソコンに慣れ親しんだ。

パソコンでのPowerPointやExcelでの発表制作の技術

ノコギリとかんなの使い方が分かる。プログラミングができる。インターネットの仕組みがわかネット上での情報の扱われ方を知ることで、その仕組みの便利さだけではなく脆さや危険性も再確認することができた。また普段生活しているだけでは得られない知識(例えばプログラミングやインターネットの仕組みなど)を学ぶことができ、新しく興味の幅を広げるきっかけとなった。

ネットワークの構成をすることができ、WiFiの仕組みやルーターなど繋げる仕組みを知ることが出 ネットワークのシステムについて知ることができた。そのため自分の家のネットワークについても 知ることができ、将来自分の家を持ったときにどのように設置したら良いのかということを学べ

ネットの知識

ネットの仕組み(2進数とか情報の暗号化とか)やプログラミングなどの普段身近にあるインターネットがどういうものなのかが知れた。

ネットなどの様々なIT技術を様々な角度で知ることが出来たことが貴重な経験になった。また、パソコンに触って具体的に自分自身で動かしてみたり、自分自身で創り出したりと、かなり面白い体ドリトルなどの具体的な物から、普段私たちが暮らしている世の中にどのようなシステム、情報が使われているかを学べた

ドリトルでプログラミングを行ったことが印象に残っている。カメのオブジェクトを次どこに動かしたいかを考え、同じ命令で処理できそうなところは繰り返しの命令を加えて効率的に動かしたりと工夫した。頭の中でそれらの工夫を考えてオブジェクトを動かすという点でとても難しかった。プログラミングは初めてで、授業でやらなければ人生の中で触れることがなかったと考えると、貴

とてもわかりやすい情報と技術の解説で分かりやすかった

コンピュータやネットワークの基礎を学び、情報社会で正しい情報を選び取る能力の基礎を得る事 コンピュータについての基本的なこと、創造することの楽しさ

コンピュータそのものやプログラミング、インターネットの基本知識、プラスアルファで6年も継続して履修すれば大学生レベルのプログラムを組める土台

コンピューターやインターネットについての知識や、パソコンを使った作業の能力(Excelなど)が身コンピューターの仕組みやインターネットサービスの仕組みなど、僕たちの暮らしに身近で必要不可欠なものを、わかりやすく理解できた。興味のある教科だったので、とても楽しかった。

コンピューターの基本的な仕組みや効率よく作業を行うための式を学んだ。

これまでたくさん利用してきたコンピュータのしくみを学んだ

これがなければ学べなかったコンピュータとインターネットについての知識を得ることができ、 3Dプリンターによる作品の制作機会が増えたので嬉しい。

コードの正しい書き方と、直し方で今後の人生において役に立つと思って学んでいる。

ゲームのプログラミングをしたり、班で木製の道具を作ったりしたことから、正確で使いやすいものを作る大変さと楽しさを学ぶことができた。

かんなの使い方

かんな、ハンダゴテ、プログラミングなどの幅広い技術面

インターネットの仕組みを理解した。現在に至るまでの通信技術の開発史を学んだ。ドリトルを用いてプログラミングの基礎を学んだ。

インターネットの仕組みや簡単なプログラムを組む作業を通して、効率のよい方法を考えたり、世の中の仕組みを知ったりすることができた

インターネットの仕組みや、情報収集、情報処理の方法について学んだ。

インターネットの構造

インターネットのネットワークの仕組み、プログラミングのやり方

インターネットのすごさ、複雑さ、構造

あたりまえに使っていたインターネットのしくみを知ることで、なぜ安全に利用できるのかがわ Excelなどの基本的な使い方やその応用など、社会に出たときに役立つ技術や設計など物を1から作 CADCAMなど、技術と情報との間にある関連を、1つのものとして捉えられた。

- ・インターネットの安全性や危険さ
- ・パケットや通信の話は日々の暮らしでも役立つ

パソコンの機能の使い方やExcelの関数など、将来実際に使っていける知識を学ぶことが出来た。

普段使われている情報通信技術がどのような仕組みなのか知ることで理解が深まった。

自分で頭の中で考えていたことを立体・現実的に捉える力。班で一から商品を考えて、それを3Dソフトでデザインし、授業でプレゼンをした時に、想像でしかない商品を考えたけど、実際に3Dソフトで設計したり、どんな用途なのか、消費者についてまで考えた経験から。